

途上国に住む盲目の子供たちを支援する

認定NPO法人

ヒカリカナタ基金



ヒカリ届けます 遥かカナタまで

● 特集 ●

コロナ禍に負けず継続する国内外での活動





コロナ禍に負けず継続する国内外での活動

認定 NPO 法人 ヒカリカナタ基金 理事長 竹内昌彦



新型コロナウイルスはあっという間に世界中に広がってしまいました。日本でも1年半の間、ウイルスとの戦いが続いています。そのため、ヒカリカナタ基金の重要な財源となっていた私の講演のほとんどが中止や延期となり、残念な思いをしています。

しかし嬉しい出来事もありました。毎日新聞社が社会福祉懸賞として私に100万円をくださったのです。続いて一般社団法人倫理研究所が地球倫理推進賞として基金に100万円をプレゼントしてくださいました。また、基金の財務を管理して下さっている税理士さんのご努力に

よって国からの支援もいただくことができ、活動費の赤字を最小限にとどめることができています。

その基金の活動ですが、コロナウイルスのために国外に出かけることはできていません。しかしながら、キルギス・カンボジア・モンゴルの現地協力者の活躍で、貧しい家に生まれた目の不自由な子供達の手術は順調に進んでいます。ただしミャンマーだけはご存じの軍部によるクーデターのため、せっかく確実に成果をあげていたタン先生の手術が止まってしまいました。子供たちのためにも早く事態が改善することを祈っています。

国内では「点字ブロックの日」制定と「点字ブロック世界発祥の碑」建立それぞれの10周年記念行事を行うことができました。コロナ禍でどれだけの人が参加して下さるか心配でした

が、雨模様の中にも関わらず老若男女、大勢の方々が集まってくださり、ヒカリカナタ基金の未来に明るい希望を見ることがで



きました。

コロナウイルスは必ず終息します。そのときのために、今から準備をしておかなければなりません。目が見えるようになることは言葉では表せないほどの喜びです。その子供の家族にとっても大きな助けになります。大勢の人たちが私たちの活動を待っています。これからも休むことなく力を合わせて頑張っていきましょう。

第24回「地球倫理推進賞」受賞のお知らせ

一般社団法人倫理研究所は、1998年から毎年、教育・文化・医療などの分野で社会貢献活動を行っている団体や個人に「地球倫理推進賞」を送ってこられたが、今回は国際部門でわたしたち「ヒカリカナタ基金」を表彰して下さることになった。今回の受賞で何よりありがたかったのは副賞として100万円をくださったことだ。これでまた数十名の目の不自由な子供たちに治療費を送ることができる。そして、子供たちの未来を明るく希望に満ちたものへと変えることができる。



これまでに 336 人の子供達の目が見えるようになりました。

国名	キルギス	ネパール	モンゴル	ミャンマー	カンボジア	合計
人数	132人	21人	5人	16人	162人	336人



中央アジア キルギスのアデリヤちゃん (7歳) からのメッセージ

「日本のみなさんと手術をしてくださったマリック先生のおかげで、とってもよく見えるようになりました。本当にありがとうございました。私は大きくなったらお医者さんになりたいと思います。そしてヒカリカナタ基金と協力してお金のない子供たちを助けたいです。」

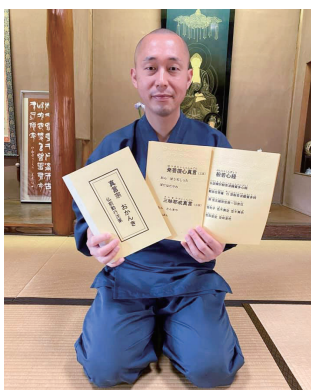
コロナウイルスが猛威を振るい、基金の活動も思うように運ばない今、思いがけず届いたアデリヤちゃんからの感謝の声。これには「今こそがんばらなければ！」と心を奮い立たされました。アデリヤちゃんはこれから光あふれる世界に大きく羽ばたいて、たくましく育っていってくれることでしょう。皆様のあたたかいご支援が遠い国で実を結び始めています。今後ともヒカリカナタ基金の応援、どうぞよろしくお願いいたします！

「点字ブロックの日制定10周年記念啓発活動」が開催されました



駅のプラットフォームを歩いている盲人の方が点字ブロックの上に物が置いてあるため、よけて通ろうとした際に線路に転落して命を落とされる。こんな事故を撲滅しようということから始まった活動です。年に1度、仲間が岡山駅に集まって啓発用のポケットティッシュとステッカーをご通行の方に手分けして配ります。「点字ブロックの意味を知っていただく」ことが最大の目的です。年々協力してくださる仲間が増えて今では中高生も大勢参加してくれるようになりました。会場には笑顔が溢れ、和やかな空気に包まれていて本当に最高の活動です。まだ10年です。優しさの輪がもっともっと広がっていけばいいなと思っています。

点字の経本で信仰にもバリアフリーを！



普及を発案された
真言宗御室派
薬園山 長泉寺
住職 宮本 龍門 様

日本の総人口に対する視覚障害者の割合は0.25%、400人に1人ということです。現在では、点字ブロックは普及しておりますし、電車の中やエレベーターの中でも点字の表示が当たり前のように見られるようになりました。しかし、全国のお寺で点字の経本を置いているところはほとんどないと思います。各お寺にとって視覚障害者の葬儀は、10年か20年に1度かもしれません。しかし、当事者にとってみれば、ご葬儀は一生に1度の出来事です。葬儀が発生してから、点字の経本を求めたとしてもどこにも売られていないのが現状です。いつ何時、そのようなことがあったとしても、どこのお寺でも当たり前のようにこの経本があれば、理想だと思います。今後、宗教者の方々に御指導をいただきながら、様々な宗教版も作成し、全国に普及できればと考えております。

2020年度活動報告

- 2020年 6月25日 ●NPO法人ヒカリカナタ基金 第4回通常総会
- 2020年 7月21日 ●岡山市より認定NPO法人ヒカリカナタ基金として正式に認定
- 2020年10月16日 ●毎日新聞社会福祉顕彰 授与式
- 2021年 1月 5日 ●ベトナム小児眼科医療プロジェクト打ち合わせ
- 2021年 3月28日 ●点字ブロックの日制定10周年記念啓発活動、記念式典、記念講演会
- 2021年 3月29日 ●地球倫理推進賞ならびに文部科学大臣賞 贈呈式

会計報告

2020 年度決算

受取会費	358,000
受取寄付金	9,848,199
前期繰越正味財	5,805,343
合計	16,011,542

事業費

カンボジア事業	4,384,908
モンゴル事業	200,000
キルギス事業	575,000
ベトナム事業	100,000
点字ブロック事業	300,000
事業運営費	1,479,242
合計	7,039,150
管理費計	2,212,933
総合計	9,252,083
次期繰越正味財	6,759,459

2021 年度予算

受取会費	850,000
受取寄付金	7,800,000
前期繰越正味財	6,759,459
合計	15,409,459

事業費

カンボジア事業	2,500,000
モンゴル事業	300,000
キルギス事業	1,000,000
ベトナム事業	2,500,000
点字ブロック事業	700,000
事業運営費	1,676,200
合計	8,676,200
管理費計	1,333,000
総合計	10,009,200
次期繰越正味財	5,400,259

賛助会員募集中!

皆様からの寄付金が集まって、子供達の目の手術代となります。皆様のあたたかい思いやりをひとつに結集して、できるだけ大きな支援を目の不自由な子供達に送り届けましょう! 下記の年会費を納入していただいた時点で賛助会員となりますが、翌年以降の継続、退会は自由です。後日、メールか郵送で活動報告の広報誌等をお届けします。

※また年会費以外に、通常の寄付も随時受け付けておりますので、同じく下記窓口からよろしくをお願いします。

年会費
個人の方 (1口) 3,000 円/1 年間
法人の方 (1口) 5,000 円/1 年間

※法人様はできれば2口以上からお願いします。

毎月の寄付も可能です

金額はいくらからでも構いません

認定 NPO 法人ヒカリカナタ基金への寄付は税制上の優遇措置が受けられます。

下記のいずれかの窓口でお振込みください。

銀行 金融機関

ゆうちょ銀行

お振込みのご案内

■ ゆうちょ銀行もしくは郵便局からの場合

ゆうちょ銀行

振替口座

口座記号番号：01380-4-106091

口座名義：特定非営利活動法人 ヒカリカナタ基金

■ 他の銀行、金融機関からの場合

銀行名：ゆうちょ銀行（金融機関コード9900）

店名：一三九（イチサンキユウ）（店番139）

預金種目：当座

口座番号：0106091

口座名義：特定非営利活動法人 ヒカリカナタ基金

インターネット

■ 「ヒカリカナタ基金」ホームページから。



www.hikarikanata.com

電子決済

PayPay



PayPayをご利用の方は必ず入金情報を事務局までお知らせください。

<金額、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、メールアドレス>

連絡をいただけない場合、どなたからの入金か不明となります。

ヒカリカナタ基金事務局の連絡先は下記参照ください。



認定NPO法人
ヒカリカナタ基金

◎事務局

〒700-0925 岡山県岡山市北区大元上町12-11

Tel：086-242-3535 / Fax：086-242-3311

E-Mail：npo@hikarikanata.com

www.hikarikanata.com

ヒカリカナタ基金



竹内昌彦「ヒカリカナタ基金」

www.facebook.com/hikarikanatakikin



竹内昌彦

twitter.com/masahikotakebot

■ポスターの掲示場所、募金箱設置場所を募集しています。

■点字の広報誌もあります、ご希望の方は事務局にご一報ください。